



神奈川県 3 区国政対策委員長 前県会議員 **部内資料**

木佐木 ただまさ

日本共産党

いのちとくらし
守る政治をご一緒に

<プロフィール>

- 神奈川大学法学部卒
- 元法律事務所職員
- よこはま健康友の会 会長
- 横浜東民商顧問
- 弓道初段 1984年生まれ

医療的ケア児 通学支援の予算が拡充

国政要望・交渉を行いました

11/14、県内の共産党地方議員と畑野君枝衆院議員とともに、各省庁へ地方の実態と要望を伝えてきました。

たんの吸引など医療的ケアが必要な子どもたちも通う特別支援学校の問題では、看護師の配置が不十分で保護者が通学バスに同乗しケアする実態があると指摘したところ、国担当者から看護師を増やす予算を増額したとの回答がありました。

福祉タクシーを借り上げて通学を支援している他自治体の事例の紹介もあり、とても参考になりました。

交渉は多岐にわたり、実態をまったく無視した回答もあれば、改善に向けてビジョンを共有できた回答もありました。だれもが尊厳をもって暮らせる社会を一刻も早く実現するために引き続き頑張ります。



11/14 国政要望・交渉で発言



11/17 横浜駅西口、小池晃書記局長を迎えて

国会パブリックビューイング開催

11/17 は「桜をみる会」を迫及した参院予算委員会での田村智子議員の質疑を街頭放映する「国会パブリックビューイング」を行いました。

お昼の横浜駅には小池晃書記局長が駆けつけ、「消費税増税し、福祉・年金予算は削減。自分は税金私物化で選挙対策。こんな政治には決着をつける時だ」と訴えました。僕も、「格差と不公正を解消すべき政治が、税金の集め方でも使い方でも、教育の場面でも格差と不公正を推進する役割を果たしている。フェアな政治を実現するためにどうか力を貸してください！」と訴えました。

夜は鶴見駅東口で古谷市議と一緒に訴えました。



夜は鶴見駅東口にて国会パブリックビューイング